



「2022農大祭」開催！ 2年ぶりの一般公開！！



【農産経営科】

3年ぶりの餅つき！

「2022農大祭」は、「“守”～農業の未来～」をテーマに、10月29～30日の2日間の日程で開催しました。1日目は、一般公開とし、コロナ対策をしながら、3年ぶりの設置となる模擬店を運営したほか、体育館には、日ごろの学習の成果をパネルなどで展示しました。当日は天候に恵まれ、多くの来場客が訪れ、行列が途切れず、はっきりなしの接客を求められた模擬店もあり、大盛況となりました。

学生は1日目はおもてなしに徹しましたが、2日目は自らが楽しめるよう、普段は訪れない他の経営科の現場教室を訪問する経営科間交流や、農大産畜産物を堪能する昼食会（BBQ）、「ピンゴ大会」、「カラオケ大会」を行い、大いに楽しむことができたようです。

本校学生の学習成果や、農大産農畜産物のPRができたほか、学生間交流がなされ、有意義なイベントとなりました。



【野菜経営科】

野菜販売恒例の大行列！



【果樹経営科】

果樹も加工品も飛ぶように！



【花き経営科】

フラワーアレンジメント体験大好評！



【酪農経営科】

ピザ好評で焼きが間に合いません！



【肉畜経営科】

農大産短角牛肉の販売は大好評！



【2日目の昼食】

短角牛肉でBBQ！



農大祭実行委員長 肉畜経営科 2年 竹田晴信

「2022農大祭」は、2年ぶりに一般公開で開催することができました。テーマ「“守”～農業の未来」は、これからの農業を担っていく私たちの取組を、農畜産物の販売を通じて皆様方に伝えたい、という思いで設定しました。ご来場いただいた皆様には、本当に感謝申し上げます。また、2日目は普段じっくり見聞きすることのない他の経営科の活動を知ることができ、BBQやカラオケ大会などを通じ、学生同士親交を深めることができました。

今後とも、仲間と切磋琢磨しながら、勉学に取り組んでまいります。



農家派遣実習を通して将来を展望



今年も実りの秋を迎えた9月中旬から15日間、各農業改良普及センターの協力を得て、県内35戸の先進農家のもとで1年生の「農家派遣実習」を実施しました。

学生のほとんどが農家に宿泊するのは初めてであり、実習開始前は緊張した面持ちでした。受入農家のご指導のもと、栽培管理や家畜飼養管理などの農作業や農家生活等を経験したことで、実習を終えた学生は、受け入れて頂いたことへの感謝の気持ちを持ち、ひとまわり成長し、自信に満ちた表情で学校に戻ってきました。

これから農大の講義や実習で学ぶべきことを再認識するとともに、農業に対する考えや将来の展望を新たにしました。

今回の「農家派遣実習」が今後の学習の一助となり、今後も受入農家とのつながりを大切にしながら学生が一層成長していくことを期待します。



【農産経営科】稲刈り作業



【野菜経営科】従業員の皆さんと



【果樹経営科】受入農家さんと



【花き経営科】温かく見守られて



【酪農経営科】受入農家さんと



【肉畜経営科】複合経営を学びました

カリフォルニア大学デービス校とのオンライン講義



本校で2学年を対象に実施している「海外農業研修」は、新型コロナウイルス感染症のため令和2年度以降中止しています。今年度もその代替の取組として、昨年度に引き続き「国際農業」の科目の一部として、アメリカのカリフォルニア大学デービス校のオンライン講義を実施しました。（7月と9月に計3回）

今年度の講義では、カリフォルニア大学デービス校に在籍する各分野の講師のほか、現地の農業法人の経営者や日本人留学生が講師となりアメリカならではの研究・栽培方式や環境問題

に関する研究など、農産園芸・畜産の両分野の講義を受けました。オンライン上の通訳を介して、学生は興味深く講義を聴講し、興味や疑問に思った点を積極的に質問して講師から回答をいただきました。

このオンライン授業を通じて、デービス校の最先端の研究やカリフォルニア農業に触れたことで、国際的な視点から農業を学ぶことができました。



校内意見発表会



11月16日に「令和4年度校内意見発表会」を開催しました。この発表会は、将来の農業・農村を担う学生を育成することを目的に、自らの学生生活を通じて日頃考えていることや思いなど農業に関する提案を広く自由な観点で論じるもので、毎年開催しているものです。発表会は2年学生6名の運営委員により進行され、1～2年の各経営科の選考を経た12名の学生が、将来目指す農業や今後の展望などそれぞれの思いと課題を発表しました。最優秀賞には「リンゴ栽培5代目として私がすること」と題して発表した果樹経営科2年の小野



左から、最優秀賞 小野寺さん、小原校長、優秀賞 懸田さん



学生が運営も担当

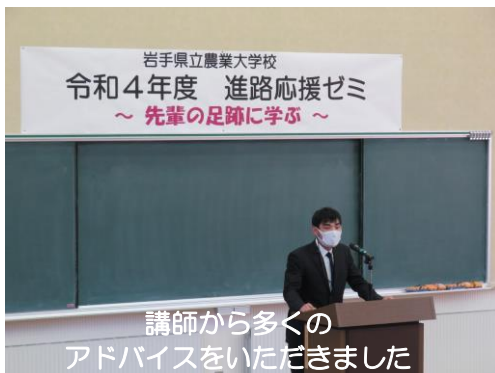
寺拓真さんが、優秀賞には「農業の担い手不足の現状と影響について」と題して発表した農産経営科2年の懸田拓馬さんが選ばれました。2人は令和5年1月に福島県で開催される「東日本農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会」の意見発表の部の本校代表となります。



進路応援ゼミ



11月18日(金)に農大卒業生をお招きし、「進路応援ゼミ」を開催しました。これは、在学時の取組や現在の業務内容に関する話題を提供いただき、将来の進路決定における学生の課題を引き出して具体的な活動に結び付けることを目的としたものです。話題提供者として、小野高雅之氏(農産経営科卒、(株)西部開発農産)、船山直氏(花き経営科卒、(株)馬場園芸)、栗畑潤氏(酪農経営科卒、JA新しいわて)の3名からお話を伺いました。学生から「現在の就職先を選択した理由は」、「就職・就農する際に有用な資格は何か」な



講師から多くのアドバイスをいただきました



真剣な表情で質問する学生

多数の質問が出され、それぞれに対して丁寧に答えていただきました。終了後学生からは、「在学中に可能な限り資格を取得したい」、「インターンシップを体験したい」などの前向きな意見が多く挙がり、これを機会に自らの希望する進路に向けて前向きに活動していくものと期待されます。



元気の出る農業セミナー



11月2日に「令和4年度元気の出る農業セミナー」を開催しました。これは、農業や農政の現状と課題を学び、今後の地域農業や農村振興について理解を深めることを目的としたものです。八幡平市の田村真理子氏からは、就農後どのように行動を起こして地域に溶け込み仲間の輪を広げてきたか、またSNSなどを活用し「農業＝男性社会」という農業に対するイメージを大きく変えようとする取り組み、一関市で和牛肥育に取り



八幡平市の田村真理子氏



質問にも熱が入ります

組む千葉大氏からは、家族経営のもとで経営内容をしっかり把握することや地域や自らの課題解決のなかで仲間づくりの大切さなどについて、それぞれ熱い思いと助言をいただき、農大生の卒業後の進路に参考となる、まさに「元気の出る」セミナーとなりました。

★第60回技能五輪全国大会フラワー装飾職種に出場しました！



吉田詩音さん

川内梨渚さん

11月4日～7日、千葉県千葉市幕張メッセで行われた第60回技能五輪全国大会フラワー装飾職種に、花き経営科2年吉田詩音、川内梨渚の2名が岩手県代表として出場しました。競技は2日間で、花束、ブライダルブーケ、サプライズ2課題の4課題で行われ、川内梨渚が敢闘賞を受賞しました。大舞台上で緊張しましたが、両学生とも、練習の成果を発揮した作品を作ることができました。この経験を今後に生かして欲しいです。

★県政策提案コンテストWildcup2022で学生グループ最優秀賞を受賞！



8月9日～10日に盛岡市で開催された「岩手県農林水産部政策提案型調査研究コンテスト Wild Cup 2022」で、肉畜経営科1年生と酪農経営科1年生が発表し、肉畜経営科1年生の発表が大学生グループ部門で最優秀賞を受賞しました。

肉畜経営科は「やっちゃんえ畜産～岩手の和牛改造計画～」というタイトルで、赤身肉の生産に向けた取組を発表しました。

酪農経営科は「岩手のおいしいGYU-NYUを世界に」というタイトルで、牛乳の消費拡大に向けた取組を発表しました。

★森山CUP第25回親善野球大会で優勝！



7月23日に金ケ崎町の森山球場で開催された「森山CUP第25回親善野球大会」に農大野球部が出場し優勝しました。金ケ崎・北上地区の社会人野球チーム6チームがトーナメント方式で対戦し、農大野球部は2年生6名、1年生5名の計11名で出場しました。出場するにあたって放課後に2年生が中心となって暗くなるまで練習をしました。大会当日は、目立ったエラーもなく、ピッチャーの継投もうまくいき、メンバーが一丸となって優勝という結果を残すことができました。

★令和5年度の学生自治会はこのメンバーで頑張ります！

令和4年11月16日に令和5年度学生自治会役員選挙が行われ、以下の新体制が確立しました。

令和5年度 岩手県立農業大学校 学生自治会役員（令和4年12月～）

役職	経営科	学年	氏名	役職	経営科	学年	氏名
会長	果樹	1年	小野寺 千華	会計	農産	1年	畠山 巧奨
副会長	酪農	1年	村上 裕次郎		野菜	1年	唐澤 歩未
総務	花き	1年	岩清水 結衣	書記	肉畜	1年	高橋 夢生
	野菜	1年	坂本 壮汰		花き	1年	佐々木 保乃香
	肉畜	1年	杉澤 龍星	総察長	果樹	1年	仲野 貴晶
				清和寮長	果樹	1年	深野 未来音

★当面の予定（令和5年3月まで）

月日	内容
12/26(月)～1/4(火)	冬季休業
1/17(火)～1/18(水)	東日本プロジェクト・意見発表会
1/27(金)、30(月)	本科2年 後期定期試験
2/7(火)、8(水)	全国プロジェクト・意見発表会
2/10(金)	本科2年 退寮日

月日	内容
2/17(金)～2/21(火)	本科1年 後期定期試験
2/22(水)	本科一般入学試験(後期)・ 社会人特別選考
3/6(月)・9(木)	卒業研究計画発表会(本科1年)
3/8(水)	卒業式
3/10(金)	終業式